# NICE ナイス



## 2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月14日

上場会社名 ナイス株式会社 上場取引所

コード番号 8089 URL https://www.nice.co.jp

代 表 者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 津戸 裕徳

(氏名) 田部 博 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (TEL) 045-521-6111 配当支払開始予定日 定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 2025年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

#### 1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

## (1) 連結経党成績

(1)連結経営成	%表示は、対前	期増減率)						
	売上高	<u>.</u>	営業利	益	経常利益 親会社株主に 当期純和			
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	243, 054	7. 6	4, 628	5. 1	4, 305	△0.6	2, 872	△31.7
2024年3月期	225, 869	△4.4	4, 403	△16.8	4, 332	△12.5	4, 204	11. 2

2024年3月期 5,806百万円( 65.4%) (注) 包括利益 2025年3月期 3.552百万円(△38.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	242. 53	_	5. 3	2. 6	1. 9
2024年3月期	356. 35	_	8. 3	2. 7	1.9

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 95百万円 2024年3月期 120百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	171, 037	61, 661	32. 9	4, 738. 89
2024年3月期	161, 308	56, 973	32. 8	4, 489. 03

(参考) 自己資本 2025年3月期 56,228百万円 2024年3月期 52,976百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

		営業活動による	投資活動による	財務活動による	現金及び現金同等物 期末残高
l		キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	沏个次同
		百万円	百万円	百万円	百万円
	2025年3月期	△4, 931	△7, 522	45	29, 078
	2024年3月期	10, 103	614	△6, 624	41, 501

#### 2. 配当の状況

			年間配当金			配当金総額	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)	(連結)	(連結)
	円銭	円銭	円銭	円 銭	円銭	百万円	%	%
2024年3月期	_	20. 00	_	40. 00	60.00	708	16.8	1. 4
2025年3月期	_	25. 00	_	40. 00	65. 00	771	26. 8	1. 4
2026年3月期(予想)	_	28. 00	_	44. 00	72. 00		28. 5	

#### 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

			(/01/1	101 71111791-11/01-7					
	売上高		営業	営業利益経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	260, 000	7. 0	4, 800	3. 7	4, 400	2. 2	3, 000	4. 5	252. 84

#### ※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 4社 (社名) 株式会社セレックス他3社

除外 2社 (社名) ナイスコミュニティーサービス株式会社他1社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

#### (3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

2025年3月期	12, 180, 419株	2024年3月期	12, 180, 419株
2025年3月期	315, 146株	2024年3月期	379, 158株
2025年3月期	11, 842, 377株	2024年3月期	11, 799, 612株

#### (参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

#### (1) 個別経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利	益	当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	188, 066	3.8	3, 148	△11.0	3, 420	△28. 2	1, 333	△61.9
2024年3月期	181, 241	△6.8	3, 538	38. 7	4, 761	56. 7	3, 497	17. 0
	1株当た 当期純利		潜在株式調 1 株当たり当					

1株当たり<br/>当期純利益潜在株式調整後<br/>1株当たり当期純利益2025年3月期<br/>2024年3月期112.60<br/>296.43

#### (2) 個別財政状態

_		701			
		総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
		百万円	百万円	%	円 銭
	2025年3月期	145, 648	46, 783	32. 1	3, 942. 87
	2024年3月期	138, 393	45, 740	33. 1	3, 875. 90

(参考) 自己資本

2025年3月期 46,783百万円

2024年3月期 45,740百万円

- ※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1	. 経営成績等の概況	2
	(1) 当期の経営成績の概況	2
	(2) 当期の財政状態の概況	l
	(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	ļ
	(4) 今後の見通し	5
2	. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	;
3		
	(1) 連結貸借対照表	7
	(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書	)
	(3) 連結株主資本等変動計算書	1
	(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	
	(5) 連結財務諸表に関する注記事項	
	(継続企業の前提に関する注記)	
	(会計方針の変更)	
	(セグメント情報等)	5
	(企業結合等関係)	7
	(1株当たり情報)	8
	(重要な後発事象)	۶

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

### ① 当期の経営成績

当連結会計年度の売上高は2,430億54百万円(前連結会計年度比7.6%増加)、営業利益は46億28百万円(前連結会計年度比5.1%増加)、経常利益は43億5百万円(前連結会計年度比0.6%減少)となりました。なお、親会社株主に帰属する当期純利益は、前連結会計年度において固定資産売却益24億37百万円を計上したこともあり、前連結会計年度比で31.7%減少し、28億72百万円となりました。

なお、詳細につきましては、決算補足説明資料「2025年3月期 決算補足説明資料」をご覧ください。決算補足説明資料は、2025年5月14日にTDnetで開示及び当社ホームページに掲載しております。

(単位:百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率(%)
売上高	225, 869	243, 054	17, 184	7.6
営業利益	4, 403	4, 628	225	5. 1
経常利益	4, 332	4, 305	△27	△0.6
親会社株主に帰属する 当期純利益	4, 204	2, 872	△1, 332	△31. 7

## ② 当期のセグメント別の概況

		売」	上高		営業利益			
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	増減額	増減率(%)	前連結 会計年度	当連結 会計年度	増減額	増減率(%)
建築資材	169, 949	183, 082	13, 133	7. 7	2, 869	2, 257	△611	△21.3
住宅	45, 593	50, 796	5, 203	11. 4	2, 900	3, 582	681	23. 5
その他	10, 326	9, 174	△1, 151	△11.2	432	617	185	42.8
消去又は全社	_	_	_	_	△1, 798	△1,829	△30	_
合計	225, 869	243, 054	17, 184	7.6	4, 403	4, 628	225	5. 1

<sup>(</sup>注) 売上高は、外部顧客への売上高であります。

### 【建築資材事業】

当連結会計年度の売上高は1,830億82百万円(前連結会計年度比7.7%増加)となり、営業利益は22億57百万円(前連結会計年度比21.3%減少)となりました。

(単位:百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率(%)
売上高	169, 949	183, 082	13, 133	7. 7
営業利益	2, 869	2, 257	△611	△21. 3

### 商品別売上高

(単位:百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率(%)
木材	54, 871	55, 339	468	0.9
建材・住宅設備機器	114, 794	127, 477	12, 683	11.0
木材市場	283	265	△17	△6.3
合計	169, 949	183, 082	13, 133	7.7

### 【住宅事業】

当連結会計年度の売上高は507億96百万円(前連結会計年度比11.4%増加)、営業利益は35億82百万円(前連結会計年度比23.5%増加)となりました。

(単位:百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率(%)
売上高	45, 593	50, 796	5, 203	11. 4
営業利益	2, 900	3, 582	681	23. 5

## 商品別売上高

(単位:百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率(%)
マンション	15, 034	18, 476	3, 442	22. 9
一戸建住宅	11, 944	12, 636	692	5. 8
管理その他	18, 615	19, 683	1,068	5. 7
合計	45, 593	50, 796	5, 203	11. 4

### 【その他の事業】

当連結会計年度の売上高は91億74百万円(前連結会計年度比11.2%減少)、営業利益は6億17百万円(前連結会計年度比42.8%増加)となりました。

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率(%)
売上高	10, 326	9, 174	△1, 151	△11. 2
営業利益	432	617	185	42.8

#### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ97億28百万円増加し、1,710億37百万円となりました。 これは、売上債権、棚卸資産、有形固定資産及び投資有価証券が増加し、現金及び預金、有価証券が減少したことなどによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ50億40百万円増加し、1,093億76百万円となりました。これは、仕入債務及び借入金が増加したことなどによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ46億87百万円増加し、616億61百万円となりました。これは、親会社株主に 帰属する当期純利益の計上及び非支配株主持分の増加などによるものです。

(単位:百万円)

	前連結会計年度末	当連結会計年度末	増減額
総資産	161, 308	171, 037	9, 728
負債	104, 335	109, 376	5, 040
純資産	56, 973	61, 661	4, 687

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(キャッシュ・フローの状況)

(単位:百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	10, 103	△4, 931	△15, 034
投資活動によるキャッシュ・フロー	614	△7, 522	△8, 137
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6, 624	45	6, 669
換算差額	58	△14	△73
現金及び現金同等物の増減額	4, 152	△12, 422	△16, 575
現金及び現金同等物の期首残高	37, 348	41, 501	4, 152
現金及び現金同等物の期末残高	41, 501	29, 078	△12, 422

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ124億22 百万円減少し、290億78百万円となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動による資金は49億31百万円の減少(前連結会計年度は101億3百万円の増加)となりました。主な内訳は、税金等調整前当期純利益43億50百万円、棚卸資産の増加70億23百万円、仕入債務の減少22億36百万円です。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動による資金は75億22百万円の減少(前連結会計年度は6億14百万円の増加)となりました。主な内訳は、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出73億25百万円です。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動による資金は45百万円の増加(前連結会計年度は66億24百万円の減少)となりました。主な内訳は、借入金の純増加額9億9百万円及び配当金の支払額7億66百万円です。

#### (キャッシュ・フロー関連指標の推移)

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは以下のとおりです。

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率(%)	25. 2	28.8	30. 6	32. 8	32. 9
時価ベースの自己資本比率(%)	12. 2	14. 6	10. 3	13. 3	11.0
キャッシュ・フロー対有利子負債 比率(年)	3.6	33. 2	4.0	4.6	_
インタレスト・カバレッジ・ レシオ(倍)	21. 2	2. 2	15. 3	13. 7	_

#### (注) 自己資本比率:自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率:株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率:有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ:キャッシュ・フロー/利払い

- 1 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。
- 2 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しています。
- 3 キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しています。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。また、利払いについては連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しています。

### (4) 今後の見通し

(2026年3月期の連結業績の見通し)

(単位:百万円)

	当期	次期	増減
売上高	243, 054	260, 000	16, 945
営業利益	4, 628	4, 800	171
経常利益	4, 305	4, 400	94
親会社株主に帰属する当期純利益	2, 872	3,000	127

#### (セグメント別売上高の見通し)

セグメント	部門	当期	次期	増減
	建築資材	182, 817	193, 760	10, 942
建築資材	木材市場	265	240	$\triangle 25$
	計	183, 082	194, 000	10, 917
	マンション	18, 476	23, 000	4, 523
住宅	一戸建住宅	12, 636	13, 000	363
任七	管理その他	19, 683	20, 000	316
	計	50, 796	56, 000	5, 203
その他	その他	9, 174	10, 000	825
合	計	243, 054	260, 000	16, 945

当社は、2023年5月12日開示「『中期経営計画2023』の策定と企業価値向上に向けて」にて掲げた2030年目標に向けて計画の実行段階にありますが、外部環境の変化を含む現状の課題認識に鑑み、目標達成への取り組みを力強く推進するべく、2026年3月期を初年度とする5か年計画「中期経営計画 Road to 2030」へと同計画をアップデートいたしました。

当社は、「樹とともに、人と暮らしをつなぎ、はぐくみ、彩りある未来をつくります」を社会的存在意義と定義し、到達目標として「国産木材No. 1」「超・物流」「エリアNo. 1」「主体的な風土の確立」「社会的使命の達成」を掲げ、その達成に向けて着実に取り組みを進めてまいりました。設備投資やM&A投資については計画通りに進捗し、「国産木材No. 1」についても国産材の取り扱い比率が順調に増加しております。一方、当社を取り巻く経営環境は、金利の上昇や貿易摩擦の激化といった経済情勢に加え、人口減少や世帯構成の変化等により新設住宅着工戸数が長期的に減少傾向にある中、2024年の着工戸数が15年ぶりに80万戸を割り込むなど、その変化は著しいものとなっています。こうした変化を捉え、当社といたしましては、事業領域を新築住宅市場にとどまらず、既存住宅流通市場や非住宅市場へ、更には暮らし領域まで拡大していくべく、事業ポートフォリオの見直しを図ってまいります。

地球温暖化対策として重要な役割を担う森林資源の循環利用に向け、当社のルーツであり、エコマテリアルである木材の利活用を通じて、経済価値のみならず、社会価値及び環境価値の向上と社会課題解決の一翼を担うべく、「中期経営計画 Road to 2030」に掲げた諸施策を確実に実行していくことで、成長の加速と飛躍的進化を図り、更なる企業価値の向上を実現してまいります。

なお、詳細につきましては、2025年5月14日にTDnetで開示及び当社ホームページに掲載しております「中期経営計画 Road to 2030」をご覧ください。

#### 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。なお、IFRSの適用に関しましては、株主構成及び国内の同業他社の動向等を踏まえ、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33, 269	25, 567
受取手形、売掛金及び契約資産	29, 551	30, 499
電子記録債権	9, 703	11, 594
有価証券	8, 500	4, 500
商品	7, 052	7, 785
販売用不動産	15, 268	22, 615
未成工事支出金	458	624
その他	2, 479	3, 721
貸倒引当金	△148	△191
流動資産合計	106, 135	106, 717
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12, 481	14, 333
機械装置及び運搬具(純額)	2, 086	3, 312
土地	26, 875	27, 982
その他(純額)	1, 128	625
有形固定資産合計	42, 572	46, 253
無形固定資産	896	2, 183
投資その他の資産		
投資有価証券	7, 264	10, 514
退職給付に係る資産	2, 244	2, 258
繰延税金資産	282	440
その他	1, 990	2, 753
貸倒引当金	△77	△84
投資その他の資産合計	11, 704	15, 881
固定資産合計	55, 173	64, 319
資産合計	161, 308	171, 037

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	(単位:日万円) 当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26, 371	24, 852
電子記録債務	15, 924	19, 720
短期借入金	18, 735	19, 230
未払法人税等	772	1, 048
賞与引当金	1, 586	1,614
役員賞与引当金	26	34
その他	9, 292	9,606
流動負債合計	72, 709	76, 106
固定負債		
長期借入金	22, 112	22, 672
繰延税金負債	369	1, 121
再評価に係る繰延税金負債	1, 930	1,969
退職給付に係る負債	1,022	1, 381
その他	6, 191	6, 122
固定負債合計	31, 626	33, 269
負債合計	104, 335	109, 376
純資産の部		
株主資本		
資本金	24, 433	24, 433
資本剰余金	13, 294	13, 423
利益剰余金	16, 711	19, 181
自己株式	△830	△688
株主資本合計	53, 609	56, 349
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1, 152	1, 618
繰延ヘッジ損益	15	5
土地再評価差額金	△1, 293	△1, 367
為替換算調整勘定	△701	△468
退職給付に係る調整累計額	194	90
その他の包括利益累計額合計	△632	△121
非支配株主持分	3, 997	5, 432
純資産合計	56, 973	61, 661
負債純資産合計	161, 308	171, 037

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 連結損益計算書

		(単位:百万円)
	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	225, 869	243, 054
売上原価	193, 517	208, 372
売上総利益	32, 352	34, 682
販売費及び一般管理費	27, 948	30, 053
営業利益	4, 403	4, 628
営業外収益		
受取利息	6	16
受取配当金	169	209
持分法による投資利益	120	95
為替差益	145	-
保険配当金	100	102
その他	348	265
営業外収益合計	890	689
営業外費用		
支払利息	744	757
融資関連費用	152	146
その他	64	108
営業外費用合計	961	1,012
経常利益	4, 332	4, 305
特別利益		
固定資産売却益	2, 437	14
投資有価証券売却益	288	43
負ののれん発生益	141	414
段階取得に係る差益	81	-
補助金収入	-	639
特別利益合計	2, 949	1, 112
特別損失		
固定資産除売却損	138	67
減損損失	1,819	203
システム開発に伴う損失	_	455
関係会社株式売却損	10	-
段階取得に係る差損	_	125
関係会社清算損	222	215
特別損失合計	2, 190	1,067
税金等調整前当期純利益	5, 091	4, 350
法人税、住民税及び事業税	1,088	956
法人税等調整額	$\triangle 326$	391
法人税等合計	761	1, 348
当期純利益	4, 330	3,001
非支配株主に帰属する当期純利益	125	129
親会社株主に帰属する当期純利益	4, 204	2, 872

### 連結包括利益計算書

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	4, 330	3, 001
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	965	482
繰延ヘッジ損益	2	△10
土地再評価差額金	-	△50
為替換算調整勘定	145	232
退職給付に係る調整額	363	△103
持分法適用会社に対する持分相当額	-	0
その他の包括利益合計	1, 476	551
包括利益	5, 806	3, 552
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	5, 651	3, 407
非支配株主に係る包括利益	155	145

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

	( ) = ( ) ( ) ( )					
	株主資本					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	24, 426	13, 271	12, 135	△829	49, 003	
当期変動額						
新株の発行	7	7			14	
剰余金の配当			△707		△707	
親会社株主に帰属す る当期純利益			4, 204		4, 204	
自己株式の取得				$\triangle 1$	△1	
土地再評価差額金の 取崩			1,079		1,079	
非支配株主との取引 に係る親会社の持分 変動		15			15	
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)						
当期変動額合計	7	23	4, 576	△1	4, 605	
当期末残高	24, 433	13, 294	16, 711	△830	53, 609	

	その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	非支配株主 持分	純資産合計
当期首残高	217	12	△214	△847	△168	△1,000	3, 387	51, 390
当期変動額								
新株の発行								14
剰余金の配当								△707
親会社株主に帰属す る当期純利益								4, 204
自己株式の取得								Δ1
土地再評価差額金の 取崩								1,079
非支配株主との取引 に係る親会社の持分 変動								15
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)	935	2	△1,079	145	363	367	610	977
当期変動額合計	935	2	△1,079	145	363	367	610	5, 583
当期末残高	1, 152	15	△1, 293	△701	194	△632	3, 997	56, 973

## 当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	24, 433	13, 294	16, 711	△830	53, 609
当期変動額					
剰余金の配当			△768		△768
親会社株主に帰属す る当期純利益			2,872		2, 872
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		△19		143	123
土地再評価差額金の 取崩			23		23
非支配株主との取引 に係る親会社の持分 変動		148			148
持分法適用会社の増 加に伴う利益剰余金 の増加			342		342
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)					
当期変動額合計	-	128	2, 469	141	2, 740
当期末残高	24, 433	13, 423	19, 181	△688	56, 349

		その他の包括利益累計額						
	その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	非支配株主 持分	純資産合計
当期首残高	1, 152	15	△1, 293	△701	194	△632	3, 997	56, 973
当期変動額								
剰余金の配当								△768
親会社株主に帰属する当期純利益								2, 872
自己株式の取得								Δ1
自己株式の処分								123
土地再評価差額金の 取崩								23
非支配株主との取引 に係る親会社の持分 変動								148
持分法適用会社の増 加に伴う利益剰余金 の増加								342
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)	466	△10	△73	232	△103	511	1, 435	1, 947
当期変動額合計	466	△10	△73	232	△103	511	1, 435	4, 687
当期末残高	1, 618	5	△1, 367	△468	90	△121	5, 432	61, 661

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	(単位:百万円) 当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	± 1011 ( 0)101 ( )	± 2020   07,101   7
税金等調整前当期純利益	5, 091	4, 350
減価償却費	1,657	1,829
減損損失	1, 819	203
システム開発に伴う損失	-	455
のれん償却額	4	222
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△34	27
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△533	△9
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	26	8
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	86	153
受取利息及び受取配当金	$\triangle 175$	△225
支払利息	744	757
持分法による投資損益(△は益)	△120	△95
固定資産除売却損益 (△は益)	△2, 297	52
投資有価証券売却損益 (△は益)	△288	△43
関係会社株式売却損益 (△は益)	10	-
関係会社清算損益 (△は益)	222	215
負ののれん発生益	△141	△414
段階取得に係る差損益(△は益)	△81	125
補助金収入	-	△639
売上債権の増減額 (△は増加)	2, 753	△145
棚卸資産の増減額(△は増加)	$\triangle 1, 119$	$\triangle 7,023$
仕入債務の増減額 (△は減少)	3, 805	$\triangle 2,236$
その他	320	△1, 148
小計	11, 751	△3, 582
利息及び配当金の受取額	175	225
利息の支払額	△735	△756
保険金の受取額	32	23
法人税等の支払額	△1, 120	△842
営業活動によるキャッシュ・フロー	10, 103	△4, 931
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3, 179	△4, 112
有形固定資産の売却による収入	2, 473	24
投資有価証券の取得による支出	△19	$\triangle 1,404$
投資有価証券の売却による収入	573	121
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得 による支出	-	△7, 325
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△93	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得 による収入 貸付けによる支出	1, 161	A 100
	△77	△122
貸付金の回収による収入	83	5, 953
その他	<u>△305</u>	△656 ^ 7, 532
投資活動によるキャッシュ・フロー	614	△7, 522

		(単位:百万円)_
	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	$\triangle 1,572$	$\triangle 2,265$
長期借入れによる収入	2, 111	9, 561
長期借入金の返済による支出	△6, 216	△6, 386
自己株式の取得による支出	$\triangle 1$	$\triangle 1$
配当金の支払額	△703	△766
非支配株主への配当金の支払額	△73	△16
その他	△167	△80
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6, 624	45
現金及び現金同等物に係る換算差額	58	△14
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4, 152	△12, 422
現金及び現金同等物の期首残高	37, 348	41, 501
現金及び現金同等物の期末残高	41, 501	29, 078

#### (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

#### (会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を当連結会計年度の期首から適用しております。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

#### (セグメント情報等)

1 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報 前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位・百万円)

		<u>.                                    </u>				
		報告セグメント	その他	<b>∧</b> ⇒1		
	建築資材	住宅	計	(注)	合計	
売上高						
外部顧客への売上高	169, 949	45, 593	215, 542	10, 326	225, 869	
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2, 807	244	3, 051	5, 517	8, 569	
計	172, 756	45, 838	218, 594	15, 844	234, 439	
セグメント利益	2, 869	2, 900	5, 769	432	6, 202	
セグメント資産	83, 064	30, 307	113, 371	12, 268	125, 639	
その他の項目						
減価償却費	724	252	977	632	1,609	
のれんの償却額	4	_	4	_	4	
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1, 301	939	2, 241	1, 566	3, 807	

<sup>(</sup>注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、一般放送事業、建築工事事業及び ソフトウェア開発・販売事業等を含んでおります。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

		報告セグメント	その他	<b>∧</b> ≢I.		
	建築資材	住宅	計	(注)	合計	
売上高						
外部顧客への売上高	183, 082	50, 796	233, 879	9, 174	243, 054	
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2, 277	182	2, 459	5, 678	8, 138	
計	185, 360	50, 979	236, 339	14, 853	251, 192	
セグメント利益	2, 257	3, 582	5, 840	617	6, 457	
セグメント資産	95, 724	37, 600	133, 325	11, 208	144, 534	
その他の項目						
減価償却費	765	299	1,065	678	1, 743	
のれんの償却額	222	_	222	_	222	
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	3, 658	177	3, 835	623	4, 459	

<sup>(</sup>注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、一般放送事業、建築工事事業及び ソフトウェア開発・販売事業等を含んでおります。

#### 2 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	218, 594	236, 339
「その他」の区分の売上高	15, 844	14, 853
セグメント間取引消去	△8, 569	△8, 138
連結財務諸表の売上高	225, 869	243, 054

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	5, 769	5, 840
「その他」の区分の利益	432	617
セグメント間取引消去	49	60
全社費用(注)	△1,848	△1,889
連結財務諸表の営業利益	4, 403	4, 628

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	113, 371	133, 325
「その他」の区分の資産	12, 268	11, 208
セグメント間の債権相殺消去等	$\triangle 1,235$	△1, 396
全社資産(注)	36, 905	27, 899
連結財務諸表の資産合計	161, 308	171, 037

(注) 全社資産は、当社の現金及び預金、有価証券及び報告セグメントに帰属しない資産等であります。

							\ 1 J	· 11/2/11/
7 0 11 0 7 1	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
その他の項目	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	977	1, 065	632	678	47	85	1, 657	1, 829
のれんの償却額	4	222	_	_	_	_	4	222
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2, 241	3, 835	1, 566	623	46	98	3, 853	4, 557

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(固定資産に係る重要な減損損失)

「建築資材」、「住宅」、「その他」の各事業用資産について、収益性の低下等により回収可能価額まで 帳簿価額を減額し、減損損失を計上しております。

減損損失計上額は「建築資材」559百万円、「住宅」14百万円、「その他」1百万円であります。なお、「建築資材」559百万円のうち、370百万円はソフトウェア仮勘定の減損処理による減損損失であり、システム開発に伴う損失455百万円に含めて表示しております。

#### (のれんの金額の重要な変動)

「建築資材」において、セレックスホールディングス株式会社を連結子会社化したことに伴い、のれんが 発生しております。当該事象によるのれんの増加額は、当連結会計年度において、1,782百万円であります。

#### (重要な負ののれん発生益)

「建築資材」において、持分法適用関連会社であった旭建材株式会社の株式を追加取得し連結子会社化したこと、株式会社かつら木材商店及び有限会社きのくに林産加工の株式を取得し持分法適用関連会社としたことに伴い、負ののれんが発生しております。当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当連結会計年度において、414百万円であります。

なお、負ののれん発生益は特別利益のため、上記セグメント利益には含まれておりません。

#### (企業結合等関係)

取得による企業結合

- (1) 企業結合の概要
  - ① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 セレックスホールディングス株式会社

事業の内容 持株会社

② 企業結合を行った主な理由

セレックスホールディングス株式会社は、100%子会社である株式会社セレックスを事業会社として、中京 圏を中心にサッシやエクステリアをはじめとする住宅用建材の販売、並びに高い技術力を基盤とした高性 能サッシ等の施工を手掛けております。

この度の株式取得により、当社グループといたしましては、中京圏における販売拡大とともに、従来の木材や建材・住宅設備機器、エネルギー関連商材に加え、サッシやエクステリアにまで取り扱い商材を拡充し、住宅1棟当たりの納材シェアを高めてまいります。また、サッシ等の施工力を生かし、納材と合わせた部位別での施工に取り組んでまいります。

2025年には省エネルギー基準への適合が義務化されるなど、省エネルギー関連領域の更なる成長が見込まれる中、木材の利用促進と断熱材やサッシ等による住宅の外皮性能の向上、太陽光発電システム等のエネルギー関連商材の推進等を通じて、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

- ③ 企業結合日
  - 2024年10月1日
- ④ 企業結合の法的形式現金を対価とする株式取得
- ⑤ 結合後企業の名称 変更ありません。
- ⑥ 取得した議決権比率

85.5%

- ⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠当社が現金を対価として、株式を取得したためであります。
- (2) 連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間 2024年10月1日から2025年3月31日

(3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価 現金 9,405百万円 取得原価 9,405百万円

(4) 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザリー費用等 171百万円

- (5) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間
  - ① 発生したのれんの金額

1,782百万円

② 発生原因

主として今後の事業展開により期待される将来の超過収益力であります。

③ 償却方法及び償却期間 4年間にわたる均等償却

(6) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	5,156百万円
固定資産	8,438百万円
資産合計	13,595百万円
流動負債	4,515百万円
固定負債	159百万円
負債合計	4,675百万円

### (1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	4, 489. 03円	4, 738. 89円
1株当たり当期純利益	356. 35円	242. 53円

- (注) 1 前連結会計年度及び当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないた め、記載しておりません。
  - 2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

- 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					
項目		前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		
親会社株主に帰属する当期純利益	(百万円)	4, 204	2, 872		
普通株主に帰属しない金額	(百万円)	_	_		
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益	(百万円)	4, 204	2, 872		
普通株式の期中平均株式数	(株)	11, 799, 612	11, 842, 377		

(重要な後発事象)

該当事項はありません。